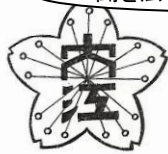


明日は3年生が見学旅行。パン工場やミカン畑、選果場を見学します。天気予報は晴れ。よかったですね。来週は6年生が修学旅行、再来週は5年生が阿蘇宿泊教室と続きます。体験的は学習で子どもたちは見聞を広め、また公共のマナーについても学習します。いつもバスの乗り降りは県立劇場の(下へ)



大江の風



11月11日
No. 63

ご厚意に甘えてロータリーをお借りしています。本当にありがとうございます。

土曜授業参観『親子道徳の日』お世話になりました

本校は道徳教育の研究校です。小学校学習指導要領総則には「学校の道徳教育の全体計画や道徳教育に関する諸活動などの情報を積極的に公表したり、道徳教育の充実のために家庭や地域の人々の積極的な参加や協力を得たりするなど、家庭や地域社会との共通理解を深め、相互の連携を図ること。」とあります。道徳教育の主体は学校ですが、学校の道徳教育の充実を図るためには、家庭や地域社会との連携、協力が必要です。親子道徳は、保護者の皆様に道徳科の授業参観をしていただき、道徳に興味を持っていただくこと、授業に参加していただいて子どもとともに生き方について考えていただくこと、そして振り返りシートを用い、子どもの道徳性の発達や学校、家庭、地域社会の願いを交流し合う機会をもつことを目的にしています。

土曜日はたくさんの保護者の皆様に、道徳科の授業を参観していただきました。そして各学年、子どもたちが深く考えられるよう、様々な形で保護者の皆様に参加していただきました。ありがとうございました。保護者の皆様のご協力に大変感謝しております。子どもたちも喜んでいました。



ひまわり組もお父さんお母さんと一緒に考えました。話し方聞き方も上手でした。



迷いを役割演技で考えました。自分の考えを役になりきって堂々と表現していました。

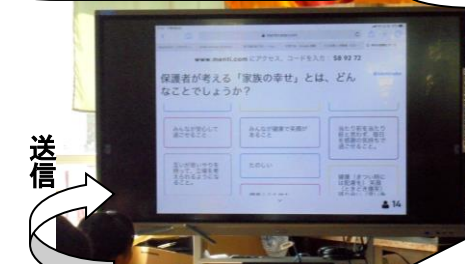


2年生はお父さんが親切の経験をお話してくださいました。ありがとうございました。



分からない時はお父さんお母さんに聞こう！班活動に入っていたいただきありがとうございました。

送信



保護者の皆様には、メンテメーターを使って、自分のスマホでQRコードを読み取り、「家族の幸せとは」という課題に親の考えを発信してもらいました。瞬時に電子黒板に意見が出てきます。子どもたちも親の意見をたくさん知ることができ深い学びができました。



6年生は親の気持ち、子どもの気持ち両方考えました。お家の方も発言をたくさんしてくださってありがとうございました。学びが深まりました。

1年生も学級会の研究授業 入学して7か月ちょっと。

「学級会ってなあに？」から始まったと思います。それが司会・副司会、黒板書記、ノート書記、提案者と立派に役割を果たしているではありませんか。これには講師の先生もびっくり！感心されていました。議題は「秋の運動会をしよう」もっとみんなが仲良くなるためです。自分の意見に理由をつけて言うのですが、その理由は1年生らしく微笑ましかったです。



司会グループさん。とても上手でした。